

⑤ 上下水道についての啓発活動

上下水道施設に興味関心を持ってもらうために、施設見学や動画の配信、マンホールカードの発行などを行っています。

施設見学の実施



課外授業の一環として、市内の小学生に、汚れた水をどこの川へ返しているかを見学してもらっています。もし下水道がなかったらどうなるかを想像して、下水処理場の果たしている役割を学習しています。

生まれた時から普通にある下水道も、時間とお金をかけて、建設し維持していることを、これからの世代の子供たちにも伝えていきます。

「動画」暮らしの水ができるまで配信

水道施設を管理している指定管理者(株)高山管設備グループ(HP)では、上野浄水場で水道水ができるまでの動画「暮らしの水ができるまで」を公開しています。



マンホールカードはご存じですか？



⑤ 臥龍桜(一之宮) ④ 荏川桜(荏川) ③ 風土季の郷(飛騨国府) ② おこじょ(奥飛騨温泉郷) ① こぼのみつばつじ(高山)



⑦ ずずらん(朝日) ⑥ 岩つつじ(久々野) 市のマンホールカード

下水道に親しんでもらうために各地域のデザインのカラマンホールカードのほか、マンホールカードを発行しています。カードは、全国各地で発行されているもので、収集される方が増えています。

詳細は市HPからご覧ください。



マンホールカード



カラーマンホール

⑥ 財源の確保

今後も厳しい経営状況

上下水道事業の経営状況が厳しいこと(4、5ページ参照)に加え、今後の人口減少などにより、上下水道料金収入の減少が見込まれ、経営状況はますます厳しくなると予想されます。

今後、施設の統廃合を始めとする徹底した経営の効率化を進めていきますが、それでも解消できないほどの継続的な資金不足が見込まれます。今後も事業を継続するためには、収入の改善が不可欠であるため、どのように財源を確保するのかを真剣に考える必要があります。



最後に

私たちは、水なしでは生きていきません。水は自然界からの大切な恵みであり、限りある資源です。高山市だけでなく地域全体で分け合いながら使う必要があります。

上下水道は皆で水を上手に使うための仕組みの一つです。この先も将来にわたって、安心して「水」を使うことができる、そんな高山市をともに目指していきます。

問合せ 上水道課 ☎35-3149
下水道課 ☎35-3150

編集・発行/高山市企画部広報公聴課

〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地
TEL/0577-32-3333(代)
FAX/0577-36-2060 (市長室直通)
FAX/0577-35-3174 (広報公聴課直通)

E-mail/kouhou@city.takayama.lg.jp
HP/https://www.city.takayama.lg.jp/
携帯用HP/http://mobile.city.takayama.lg.jp/
防災行政無線の内容は電話でも確認できます
☎0180-995-690



QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。